




***国外宣教 祈りの課題* 2023年 10月 (この課題を祈禱会などでぜひご活用ください)**

<p>タイ ^{こうのあきら みちよ} 河野晃・美千代</p> <p>バンコク BGIS</p> 	<p>晃先生の首の痛みが緩和されるように。リハビリが守られるように。オンラインと対面で行われている宣教報告が豊かに用いられるように。バンコク・グレース・チャーチの先生方の健康が支えられ、教会の働きと伝道が続けて守られるように。働き人が更に起こされるように、お祈りください。</p>	<p>タイ ^{はせべあいみ} 長谷部愛実</p> <p>(委託派遣宣教師) チェンマイ 日本語 キリスト 教会</p> 	<p>10月に予定されている日本への一時帰国の全てが守られるように。教団の秋の研修会での交わりが祝されるように。長谷部先生留守中の教会が主によって守られるように。教会メンバーの健康のために。チェンマイにおられる邦人への伝道が祝され、教会が用いられるように、お祈りください。</p>
<p>ブラジル ^{はまだけん ようこ} 浜田献・陽子</p> <p>ブラジル アライアンス キリスト 宣教教会</p> 	<p>ヴァルゼンボニータの開拓伝道のために。更に訪問する機会が増え、信頼関係が構築できるように。高齢化している日系一世に福音を届けることができるように。洗礼準備中のあゆみさんとニウソンさんのために。浜田先生ご家族の健康が守られ必要が備えられるように、お祈りください。</p>	<p>世界のために</p>	<p>モロッコでも大きな地震が発生し(9/9)、大勢の命が奪われました。トルコ・シリア大地震の後も依然として助けが必要な人が大勢います。豪雨や山火事などの自然災害によって苦しめられている人たちのことも決して忘れることなく、必要な助けが速やかに届けられるように、共に祈りましょう。</p>
<p>アジア 21 の国々を覚えて (新たな派遣に向けて:今までに派遣されたことのない国々)</p>	<p>教団の今までの歩みの中でまだ宣教的関わりをもていない国々のために共に祈りましょう。<フィリピン、シンガポール、インド、(韓国、)ミャンマー、カンボジア、東ティモール、スリランカ、バングラデシュ、パキスタン、DPRK、ブルネイ、ベトナム、ラオス、ブータン、モルディブ></p>	<p>中国</p>	<p>報道でも見られるように、若者の失業率が高いままにあるようです。「専業主婦(夫)」という言葉があるならば「専業主子ども」ということもありではないかとのことで、新しい社会現象になりつつあるようです。教会が愛と希望をもって各家庭への支援を行うことができるように、共に祈りましょう。</p>
<p>— カンボジア — フィールド・ズームアップ(※) 教会形成・アジア 21、そして世界へ…</p>			<p>国外宣教委員会</p>
<p>人口:1530万人 キリスタン人口:0.5% (2013 est.)</p> <p>祈りの課題</p> <p>仏教が国教と定められ、8割以上の人々が仏教徒だが、信教の自由は保障されている。ポル・ポト政権下では、ほとんどの教会が破壊され、キリスタンは殺害されるか国外脱出をし、数千人のキリスタンしか残らなかった。しかし教会は復活し、現在47万人のキリスタンがいる。カンボジアの教会がこれからも主の恵みの中で成長するように祈ろう。</p>			<p>「主を休ませてはならない。」(イザヤ書 62:7) 不思議な表現があります。しかし、ここでは主に切に祈り求める神の民と主の深い憐れみが描かれているように思います。義人の祈りは働くとき大きな力がある(ヤコブ 5:16)とあるように、主は祈りを聞き届けてくださいます。いつでも祈り、失望せず(ルカ 18章)、主を休ませないほどに、共に切に祈り続けましょう。</p>

(※) フィールド・ズームアップの祈禱課題は「Pray for the World」(IVP Books 2015)を参照。国の人口などのデータは外務省HP及びCIA The World Factbookを参照。